

日本心血管理学療法学会「COVID-19 関連情報特別チーム」
海外の専門情報

No.61

調査者	加藤 倫卓
情報ソースの刊行日	2020年9月5日
情報ソースの調査日	2020年9月28日
日本理学療法士学会 HP に公開された日	2020年9月29日
日本語タイトル	遠隔心臓リハビリテーションは COVID-19 時代の外来心臓リハビリテーションの良い代替手段である
情報ソース	Nakayama A et al. Remote cardiac rehabilitation is a good alternative of outpatient cardiac rehabilitation in the COVID-19 era
情報のカテゴリー	回復期
発信地域	日本
DOI	10.1186/s12199-020-00885-2.
URL	https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/32891113/
要約	<ul style="list-style-type: none"> 遠隔心臓リハビリテーション(CR)が外来患者の CR プログラムとして実行可能な代替手段となり得るかを検討した。 対象は、左室駆出率が 50%未満の入院心不全患者(HF)。 退院後に遠隔 CR プログラムに参加した患者は、退院後 2 週間毎に循環器医と看護師による電話サポートが提供された。 外来 CR 群(n=69)、遠隔 CR 群(n=30)、非 CR 群(n=137)において、退院後 30 日以内の緊急再入院率と EQ-5D スコアを比較した。 外来 CR 群と遠隔 CR 群における退院後 30 日以内の緊急再入院率は、非 CR 群と比較して有意に低かった。 遠隔 CR 群の退院 30 日後の EQ-5D スコアは、外来 CR 群より有意に高かった。
最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか？	<ul style="list-style-type: none"> 遠隔 CR は、退院後の心不全患者の短期予後において、外来 CR と同等の効果であった。 この研究は、外来 CR プログラムの優れた代替手段として遠隔 CR プログラムを提供できることを示唆している。